

フジテコム、第一環境に感謝状

新潟市 水道局 給水装置工事業者表彰式開く

新潟市水道局は5月30日、今年度の指定給水装置工事業者表彰式を同局水道研修センターで開き、水道管布設工事部門、緊急修繕協力部門、給水装置工事部門の3部門で17社を表彰するとともに、特別表彰として今年1月の寒波に伴う同局の応急活動に貢献した新

潟市管工事業協同組合に感謝状を贈った。また、指定給水装置工事業者以外で応急活動を支援した第一環境、KDDIエンジニア、フジテコムの3社にも感謝状を贈呈した。

あいさつに立った長井亮一・水道事業管理者は「課題に対応するためには、次の時代を担う技術者の確保・育成が必要不可欠。各事業者において、一層取り組んでいただきたい」と呼びかけた。続いて、表彰の選考委員長を務めた山本真司・技術部長が講評を行った。そして、長井管理者が表彰状・感謝状を各事業者に手渡し、笠原實・越配代表取締役が表



水道局幹部職員と表彰者たち

彰者代表あいさつを行った。表彰式に出席したフジテコムの森山慎一・代表取締役社長は「新潟市水道局と災害協定を締結しており、空き家漏水対策

として宅地内の止水栓ボックスにマーカーを設置していただいている。今回の寒波ではロケーターを貸し出したが、雪の上からも止水栓ボックスを探知できたと水道局から評価をいただいた。感謝状をいただいたのは大変光栄なこと。新潟市水道局は先を見据えた災害対策を進めており、今後も提案を含めてお手伝いをしていきたい」と語った。

また、第一環境の小川正晃・執行役員業務本部長は「当社の従業員は、水道サービスを未来につなぐ」という思いを胸に業務に取り組んでいる。今回は、コールセンターの支援や空き家漏水の確認、漏水があった場合の止水栓閉止などを行ったが、感謝状をいただいたことは、従業員のがんばりが報われたという証であり、とてもありがたい

こと。この感謝状が、従業員のモチベーションアップや業務品質向上につながることを期待している」と述べた。

- ▽エー・エイチ・テック
- 【緊急修繕協力部門】
- ▽宏栄工業▽中山工務
- 店▽小木工業▽新潟興業
- ▽清水▽小山金属工業
- ▽吉崎冷熱
- 【給水装置工事部門】
- ▽一不二配管工業▽
- 徳永設備設計事務所▽
- キューブ▽清水▽八洲設
- 備工業▽熊谷工業所▽プ
- ラス・パー住設



(左から)長井管理者、青木雅之・フジテコム信越営業所係長、森山社長



小川本部長(右)と照沼亮・第一環境新潟事務所長(中央)